

4/4.5 Hirado City Photo News
木ヶ津に桜と灯籠のイルミネーション



木ヶ津町一帯で、「第13回木ヶ津千灯籠春まつり」(木ヶ津千灯籠春まつり実行委員会主催)が開催されました。まつりでは、地元の野菜・海産物の販売、お殿様お姫様行列、もちまきやフラダンスなどが行われました。また、松口ようこさんのピアノ弾き語りも行われ、木ヶ津の夜に、光と音のハーモニーを奏でていました。

日没後には、100基の石灯籠と4千本の竹あかりにろうそくがともり、さらに桜の木もライトアップされ、非日常的で幻想的な風景に、訪れた市民や観光客の皆さんもすっかり魅了されていました。

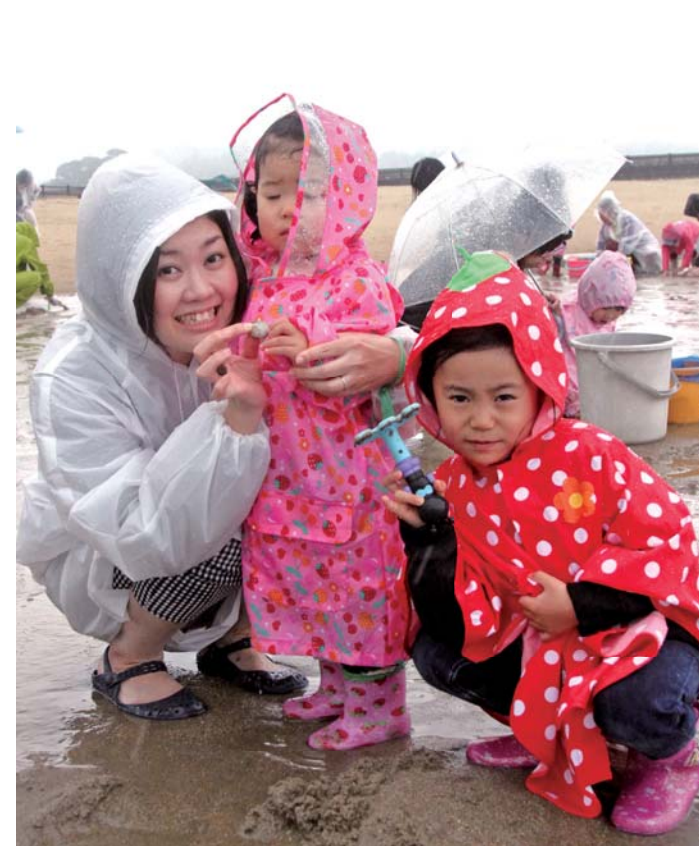
3/29 Hirado City Photo News
さらに安全・安心のまちに！



平戸市消防本部において、「平戸市消防本部庁舎落成式」が開催されました。この日は玄関前でのテープカットの後、3階の大会議室に会場を移し式典が行なわれました。続いて施設内見学、訓練塔前で消防隊員によるロープブリッジ救出訓練が披露されました。

新庁舎には、高機能消防通信指令システムを導入し、24時間体制で救急の連絡に備えます。また、建物の色も町並みに溶け込む色にし、高さも抑えるなど本市の景観にも配慮した庁舎になっています。

4/19 Hirado City Photo News
アサリどっさりで家族みんな大満足！



千里ヶ浜鄭成功記念公園にて、「第12回アサリどっさり潮干狩り大会 in 千里ヶ浜」(中野漁協西目青年部主催)が開催されました。当日は、あいにくの雨模様でしたが、びしょ濡れになりながらも、大人から子どもまで潮干狩りに夢中になっていました。今回は、例年よりも少ない参加者でしたが、その分たくさんのアサリを獲得することができ、参加した皆さんは大満足の様子でした。また、会場では、地元の特産品の川内かまぼこや、その日の朝に捕れた新鮮な魚介類などの海鮮バーベキューも行われ、平戸の海の幸を十分堪能していました。

4/18.19 Hirado City Photo News
情緒豊かな庭園に魅了



旧武家屋敷や旧家の庭などを一般公開する「第14回 平戸お庭めぐり」が岩の上町や田平町など市内9カ所(熊澤三郎記念館、志自岐家、大曲敦家、内野家、川谷家、大曲公家、梅ヶ谷津偕楽園、永山家、鮎川家)で開催されました。

旧家の中には国の有形文化財に登録されている住宅もあり、庭には八重桜やつつじなどの花が見頃を迎えていました。それぞれの屋敷では趣向を凝らしたおもてなしで訪問客を迎えていて、熊澤三郎記念館では多くの訪問者があり、皆さん風情ある庭園に魅了されていました。

4/7.8 Hirado City Photo News
少し大きめの制服に身を包んで



市内の小中学校で入学式が行われました。生月中学校(木寺剛校長 山本恒太生徒会長 全校生徒141人)では、男子25人女子17人の計42人が新1年生となりました。

式では、校長先生の「『今日よりは 幼心を打ち捨てて人と成りにし 道を踏めかし』という吉田松陰の言葉にあるように、これからは親に頼らず、一人立ちできるような人間になれるよう心がけてください」という言葉に、新入生も真剣なまなざしで聞きっていました。今年度の入学者数は、小学校248人、中学校262人でした。

3/25 Hirado City Photo News
いつまでもお元気で 祝 100歳



生月町の橋口傳一さんが、3月22日100歳のお誕生日を迎えられ、黒田市長が入院先である生月病院を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。若い頃は兵役で戦地に赴き、終戦後は船員として活躍され、その後生月中学校が新築されると60歳過ぎまで用務員として勤務されました。

現在は生月病院に入院中ですが、入院前までは近所での井戸端会議や神社への参拝などを日課とした生活を過ごされました。お祝い式では、家族らに囲まれ、親戚の双子の姉妹から花束を受け、嬉しそうにされていました。

3/22 Hirado City Photo News
シューレンチャンピオンを目指して



平戸オレンジ商館で、「第3回シューレン大会」が開催されました。シューレンとは、30個の木製の丸いコマを競技台の上で滑らせて、1～4点のいずれかの穴に入れて得点を競うオレンジの伝統的なゲームです。

今回は、子どもの部に31人、一般の部に20人が参加。子どもの部で栗山優月さんが、一般の部で出口はるかさんが優勝し、見事第3代シューレンチャンピオンに輝きました。栗山さんは、「ねらったところに入れるのが難しかったけど、優勝できてうれしいです」と優勝の喜びを話しました。